

トヨハシ シティプロモーション Toyohashi

2021 Z 2022

豊橋市シティプロモーション推進計画
～コンテンツ集～

豊橋の素敵な魅力を
いっぱい
紹介するでね♪



連続テレビ小説「エール」の
ヒロインのモデル
古関 金子ちゃん♪

目次

1.暮らし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

暮らしは「居住、福祉、医療、教育、防災、安全、交通、環境など」に関連する情報を掲載しています。

2.観光・地域資源・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

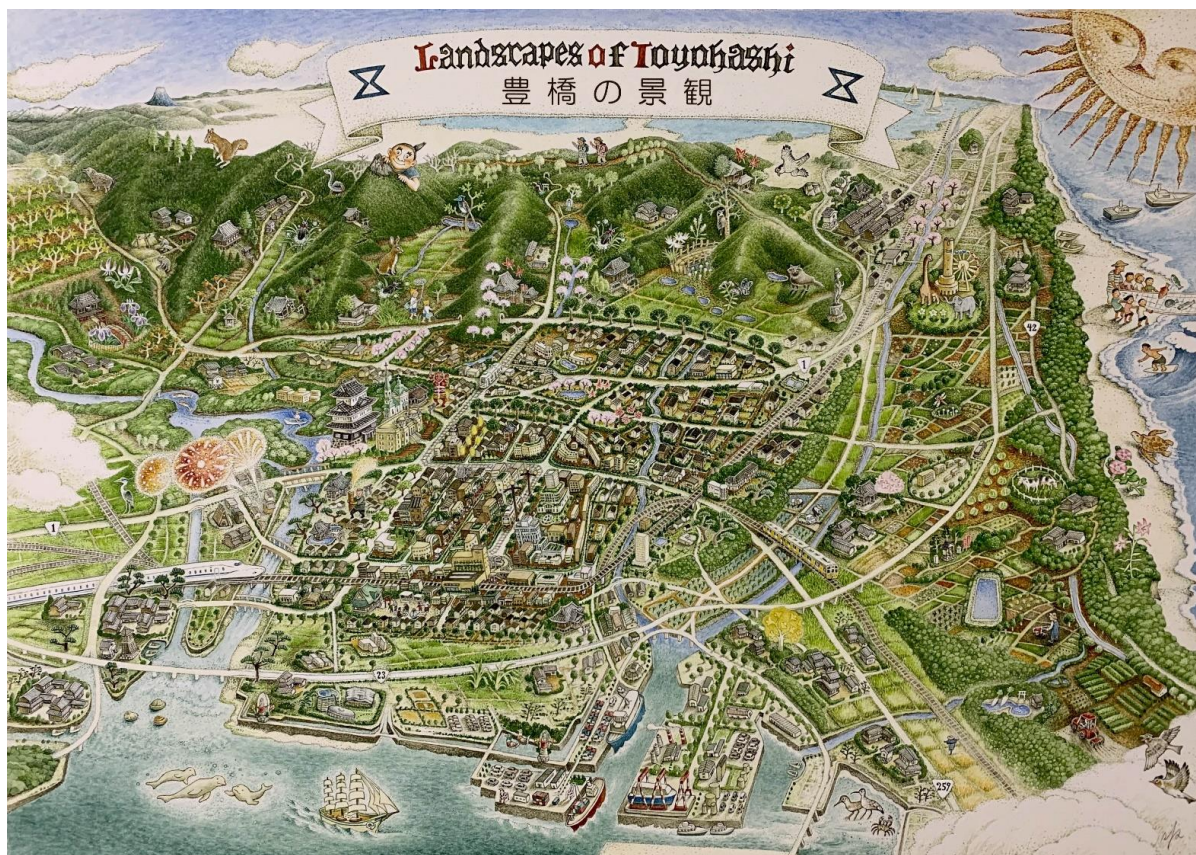
観光・地域資源は「観光、歴史、文化など」に関する情報を掲載しています。

3.地域活性化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

地域活性化は「産業、市民活動など」に関する情報を掲載しています。

豊橋市シティプロモーション推進計画コンテンツ集は、豊橋の魅力をわかりやすくお伝えするための冊子です。

毎年、内容を更新し、最新の豊橋の魅力発信に努めます。



こどもたちの豊かな人間性を培う東三河

令和4年度版 くに
ほの国 **HONOKUNI STAMPRALLY**
スタンプラリー



東三河のマスコット
「みのりん」

ほの国こどもパスポート対象施設一覧

豊橋市

- 1 豊橋総合動植物公園
- 2 豊橋市視聴覚教育センター(プラネタリウム)
- 3 豊橋市自然史博物館(大型映像・特別企画展)
- 4 豊橋市美術博物館(有料特別企画展)
- 5 豊橋市二川宿本陣資料館
- 6 豊橋市青少年センター(体育室)
- 7 こども未来館(ここにこ) (まち空席)

豊川市

- 8 豊川市ジオスペース館(プラネタリウム)
- 9 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

蒲郡市

- 10 蒲郡市竹島水族館
- 11 蒲郡市生命の海科学館

新城市

- 12 設楽原歴史資料館
- 13 長篠城址史跡保存館
- 14 鳳来寺山自然科学博物館
- 15 鳳来ゆ〜ゆ〜あ〜あ〜い〜い〜な(プール)
- 16 作手B&G海洋センター(プール)

田原市

- 17 田原市博物館
- 18 吉胡貝塚資料館
- 19 赤羽根文化広場(バタゴルフ場)

設楽町

- 20 歴史の里田峯城
- 21 ふれあい広場スイスイパーク(温水プール・トレーニングルーム・多目的ホール)
- 22 つくグリーンプラザ(プール・トレーニング室)
- 23 設楽町奥三河郷土館

東栄町

- 24 どうえい温泉 花まつりの湯
- 25 東栄町民芸館・博物館
- 26 花祭会館
- 27 東栄町B&G海洋センター(プール)

豊根村

- 28 森遊館(プール・トレーニング室)
- 29 湯〜らんどバルとよね
- 30 茶臼山高原スキー場(冬季リフト)
- 31 湯の島温泉
- 32 グリーンステージ花の木(巨大迷路)



スタンプラリー
マップ



Check it out

東三河地域の

- 住民交流
- 地域全体の活性化
- 豊かな人間性を培う

東三河地域に在住または在学の小中学生に配布！
対象施設の窓口で提示すると、入場料等が無料！

東三河地域のさらなる住民交流を促進し、地域全体の活性化を図るとともに、こどもたちの豊かな人間性を培うことを目的に、東三河地域に在住または在学の小中学生に対し、対象施設の入場料等が無料になる「ほの国こどもパスポート」を配布しています。

▶ ほの国こどもパスポート (配布方法・お問い合わせ先)

<https://www.east-mikawa.jp/inner.php?id=44>



持続可能なまちづくりを進めています



豊橋市SDGs推進 パートナー制度

豊橋市は、ともにSDGsを推進する企業・団体を登録する「豊橋市SDGs推進パートナー」制度を運営しています。

豊橋市のSDGs推進のため、豊橋市SDGs推進パートナー制度を運営し、知見や事例を学ぶセミナーや、パートナー同士の交流を深める交流会などを開催しています。

▶ 豊橋市のSDGs（持続可能な開発目標）の推進

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/37749.htm>



SDGsとは（Sustainable Development Goals）

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030 アジェンダ」に記された、2016年から2030年までの、17つからなる国際目標。

子育て応援のまち



子育てを
社会全体で応援
する環境づくり

とよはし子育て応援宣言の普及啓発
子育て支援情報発信の充実
子育て応援企業の普及啓発

とよはし子育て応援宣言の普及啓発のため、とよはしハグっこプロジェクトを推進し、市民ワークショップの開催や、啓発グッズの配布に取り組むほか、企業や市民活動団体等との協働により、「とよはし子育て応援フェス」を開催しています。また、子育て中のパパやママが必要な情報を得やすくするため、子育て支援情報ポータルサイト「育ナビ」などにより、効果的な情報発信に取り組むとともに、「子育て応援企業」を認定・表彰し、企業による子育て支援の取り組みを促進するなど、社会全体で子育てする人を応援する機運の醸成を図っています。

▶育ナビ

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/ikunavi/>



関係課：子育て支援課

あなたが主役！ゴミゼロとよはし



めざそう530のまち
あなたが主役 ゴミゼロとよはし



ゴミゼロ
**めざそう530の
まち！**

豊橋は530運動発祥のまち！
小さい頃からの環境学習や学校・地域等での
環境美化活動の実施により『ゴミを拾うこと
で、ゴミを捨てない心』を育てています。

530運動は、ごみを無くすという「ゴミゼロ」と数字の「530」を語呂合わせした豊橋発祥の環境美化運動です。

活動は530運動環境協議会が中心となって推進し、市民、事業者、行政が一体となって活動しています。「ごみを出さない、作らない530のまち」「ごみを拾う530のまち」「資源・エネルギーを大切に作る530のまち」「環境学習を行う530のまち」を目標に、環境に配慮した住みよいまちづくりの実現に寄与しています。

▶ 530運動環境協議会
<https://www.530toyohashi.jp/>



関係課：環境政策課

ある 歩まち補助金

住みよいまち豊橋 移住を応援します！



豊橋市歩いて暮らせるまち区域定住促進事業費補助金

【歩いて暮らせるまち区域】内への転入・転居を奨励し、定住する方に補助金を交付します。取得日から起算して3年間有効です。*申請する方の住所が区域内外を問わず補助金を交付いたします。

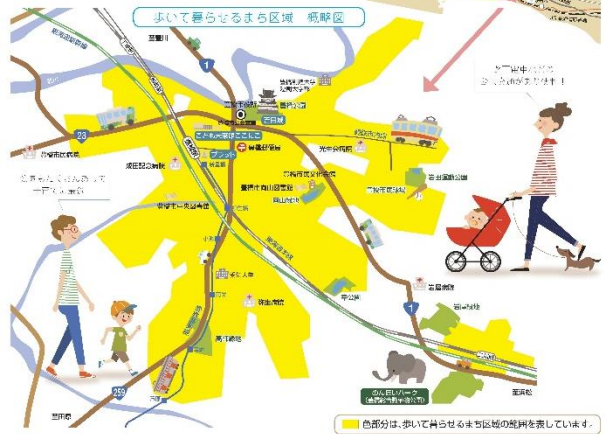
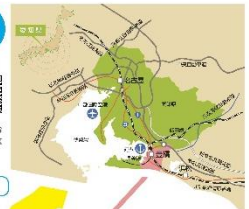
対象	補助対象	補助額
家庭	補助対象の方に、所有する家庭に係る固定資産税相当額を最大3年間補助します。	固定資産税相当額(%)
土地	補助対象の方に、所有する土地に係る固定資産税相当額を最大3年間補助します。	固定資産税相当額(%)
子育て奨励金	補助対象者の世帯を構成する中学生以下の子供に対して奨励金を交付します。	10万円/人(1回限り)(※)

※1. 最大3年間の補助期間が経過し、補助対象となる期間が経過する場合は、補助対象外となります。
※2. 補助対象となる場合は、必ず申請書の提出が必要となります。

お問い合わせ先 豊橋市 都市計画課 都市計画係 TEL.0532-51-2622

歩いて暮らせる まち区域

●詳しく知りたい方は、お問い合わせください。お問い合わせ先は、お問い合わせ先ページをご覧ください。



定住補助金と 子育て奨励金で 新生活を応援！！

- ・区域内に転入又は転居した方に補助金が出ます！！
- ・さらに子育て世代には、子育て奨励金をプレゼント！

豊橋市では、本格的な人口減少を迎える中、本市への「定住」や「移住」を促進するとともに、持続可能なまちを目指し、まとまりのある都市づくりを進めています。そこで「歩いて暮らせるまち区域」を独自に設定し、区域内で新たに家を購入するなど、「定住」や「移住」された方に固定資産税相当額を最大3年間、補助金として交付しています。さらに子育て世代を応援するため、対象者に中学生以下のお子さんがある場合は子育て奨励金もプレゼント！安心して子育てしながら、住みよいまち豊橋で暮らしませんか？

▶歩まち補助金について

URL : <https://www.city.toyohashi.lg.jp/37006.htm>



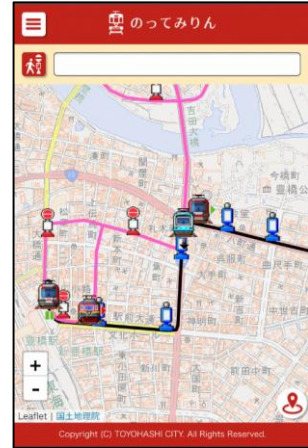
長い間市民に親しまれている 公共交通「路面電車」



▲ほつトラム



◀おでんしゃ

▲リアルタイム運行
情報システム
「のってみりん」

全国でも珍しい 路面電車

東海地方で唯一運行！
季節に応じた企画電車が運行！
どこまで乗っても運賃一律！

豊橋では、路面電車が東海地方で唯一運行されており、全国でも大変貴重な存在となっています。大正14年に開通した豊橋市の路面電車は「市電」の愛称で約100年にわたり市民に親しまれています。豊橋駅と市の東部を結ぶ区間を運行しており、半径11mの日本一急なカーブや、石畳の坂道を通る区間などの見所があります。さらに、季節に応じた「納涼ビール電車」、「おでんしゃ」、「花電車」などの企画電車が風物詩であり、大人気となっています。

また、Webサイト「のってみりん」によって、リアルタイムで路面電車の場所が分かり、大変便利です。



▶路面電車について

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/10355.htm>

関係課：都市交通課

高齢者の健康づくりを応援



豊橋とんとん体操
脳すっきり体操
ストレッチ(立って)
ストレッチ(マット)
チャレンジ

ええじゃないか豊橋ほの国体操
シャキシャキバージョン

制作：豊橋市
協力：豊橋創造大学 保健医療学部 理学療法学科

豊橋市
TOYOHASHI CITY

「ええじゃないか豊橋ほの国体操」は、豊橋市オリジナルの健康体操のDVDです。

「豊橋とんとん体操」「脳すっきり体操」「チャレンジ」はウォーキングよりも、全身の筋肉を使います。
(分析協力：豊橋創造大)

立位版
▼座位版

DVDで楽しく健康づくり

令和2年度制作の「エールバージョン」は、豊橋市ホームページからの閲覧と長寿介護課での貸出のみ行っています。

豊橋市オリジナルの健康体操DVD

- ・リハビリ専門職が体操を監修
- ・“加齢に伴い低下しやすい機能”に対応した内容
- ・各5～15分のメニューで、手軽に取り組める

「ええじゃないか豊橋ほの国体操」は、高齢者の健康づくり・介護予防に役立つ豊橋市オリジナルの体操です。高齢社会が進む中で、いつまでも健康でいきいきと暮らせることを目指し、誕生しました。

体操のDVDは、原則として豊橋市内の高齢者団体には配布、個人には貸出を行っています。また、体操の動画を市ホームページから閲覧・ダウンロードをすることができます。

- ・DVDの配布（団体）：長寿介護課
- ・DVDの貸出（個人）：長寿介護課、各地区・校区市民館

▶ええじゃないか豊橋ほの国体操（立位版）について
<https://www.city.toyohashi.lg.jp/30410.htm>



今なお続く！牛川の渡し



かんかんと
鐘を叩いて
舟を呼ぶ

竹竿を使った昔ながらの渡し舟と気さくな船頭さん

竹竿で川底を押して舟を進める牛川の渡しは、一級河川豊川の左岸・右岸を結ぶ地域の交通手段として利用されています。

旅の道中にお立寄りいただいた際は、河畔林からの鳥のさえずりを聴きながら、ゆったりとした時間をお楽しみください。

▶牛川の渡しについて

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/2924.htm>



豊橋総合動植物公園のんほいパーク



動植物園と自然史
博物館が一体化
した個性あふれる
総合公園

動物を身近に感じる 動物園
花と緑あふれる安らぎの空間 植物園
大観覧車から本格カートレースまで子どもも大人も
楽しめる 遊園地
地球の歴史と生物の進化に触れ、学ぶことができる
自然史博物館

「のんほいパーク」は約40ヘクタールの広大な敷地に、動物園、植物園、遊園地、自然史博物館が整備されたレクリエーションと学びの施設です。動植物園と自然史博物館が一体化した施設は全国でも非常に珍しく、園内では、自然史博物館で地球の歴史と生物の進化を知り、動植物園で実際の動植物の生態を楽しみながら観察し学ぶことができます。

また、夏の「ナイトZOO」をはじめ様々なシーズンイベントの開催や、セグウェイやスポーツカートなど他では体験できないイベントの開催など、子どもから大人まで楽しめる空間づくりに取り組んでいます。

▶のんほいパーク(豊橋総合動植物公園)公式ホームページ
<https://www.nonhoi.jp/>



関係課：動植物園・自然史博物館

豊橋総合動植物公園『のんほいパーク』の 中にある豊橋市自然史博物館



愛知県随一の 自然史博物館！

地球の歴史と生物の進化を学べる展示室！
多様な郷土の自然について学べる展示室！
迫力満点！日本最大級の大型映像！
各分野の専門家がそろった知の拠点！

豊橋市自然史博物館は、総合動植物公園の中にあり、愛知県随一の規模を誇る自然史博物館です。

展示室では、地球の歴史と生物の進化と郷土の自然について学ぶことができます。中でも恐竜の展示は充実しており、90%が本物の「エドモントサウルスの全身骨格標本」や自然史スクエアにある「ティラノサウルスとトリケラトプスの全身骨格」は圧巻です。

大型映像では、日本最大級の巨大スクリーンでの超高精細な映像を楽しむことができます。

より詳しく学びたい方のために、野外観察会などのワークショップやボランティアによるガイドツアーを開催しています。また、学芸員は各分野の専門家がそろっており、来館者からの質問や自由研究の相談に対応しています。

▶自然史博物館公式ホームページ
<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>



豊橋発の舞台芸術公演

「荒れ野」①



「荒れ野」②



「高校生と創る演劇」



「市民と創造する演劇」



舞台芸術のまち 豊橋

穂の国とよはし芸術劇場開館5年を記念して制作した「荒れ野」が高く評価され、第5回ハヤカワ「悲劇喜劇」賞、「第70回読売文学賞」を受賞

豊橋市では、穂の国とよはし芸術劇場「プラット」を中心に、演劇・舞踊をはじめとした様々な舞台芸術作品が上演されています。また、創造発信事業として「高校生と創る演劇」や「市民と創造する演劇」など市民参加型のオリジナル作品を制作しています。

穂の国とよはし芸術劇場では、演出家や振付家等が市内に滞在し、国内外の劇場や劇団と共同で作品を創造する等、作品創造事業の更なる拡充を図り、全国へ発信しています。

▶ 穂の国とよはし芸術劇場ホームページ
<https://www.toyohashi-at.jp/>



関係課：「文化のまち」づくり課

飽海人形浄瑠璃



慶長の時代より
続く人形浄瑠璃

豊橋市には、慶長の時代より400年以上
継承されてきた飽海人形浄瑠璃があり、
市の無形民俗文化財に指定されています。

江戸前期に竹本義太夫等により発展した人形浄瑠璃は、巧みな人形捌きと太夫の語り、三味線の音色が一体となった総合芸術です。一体の人形を3人で扱い、3人が息を合わせることで、自然で複雑な動き、豊かな表現を生み出すことができます。

飽海人形浄瑠璃は、慶長時代に都落ちをした京都の公家により伝えられたと言われていています。

現在は吉田文楽保存会が保存・継承活動を担い、定期公演や出前講座等を通じて、その魅力を発信しています。

江戸時代より伝わる伝統凧



八ツ花凧

ケロリ大凧

全国凧揚げ大会in豊橋

特徴的な形が 魅力の伝統凧

豊橋市には、江戸時代中頃より伝わる伝統凧の「ケロリ凧」と「八ツ花凧」があります。

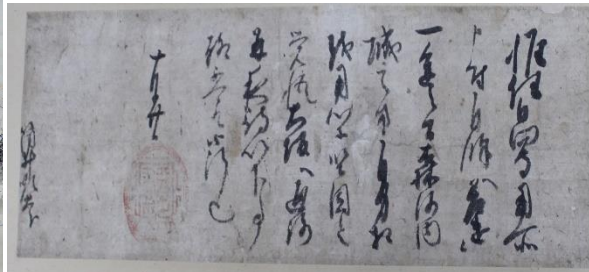
豊橋市には、江戸時代中頃より伝わる伝統凧の「ケロリ凧」と「八ツ花凧」があります。

ケロリ凧は、横長で左右に揺れながら揚がる弱風向けの凧で、八ツ花凧は、8枚の花弁がついた花のような形をしており強風に強い凧です。

かつては、吉田藩の藩主がこの凧で浜松藩と凧合戦をするよう家来に命じたという記録が残っています。

豊橋凧保存会が中心となり、凧揚げ大会や凧教室、凧の展示会等を開催し、伝統凧の魅力や凧揚げの楽しさを伝えています。

豊橋市指定文化財 「羽田八幡宮文庫旧蔵資料」



江戸時代末期に 設立した近代的 図書館のさきがけ

嘉永元年に神主の羽田野敬雄らにより設立
吉田藩主松平信古や水戸藩主徳川斉昭等が
書籍を奉納（寄附）
約9,200件の羽田八幡宮文庫旧蔵資料が豊
橋市指定有形文化財

羽田八幡宮文庫は、嘉永元年に神主の羽田野敬雄らが羽田八幡宮（神主屋敷内）に創設した文庫です。文庫とは、いわゆる江戸時代の図書館のことですが、書籍の貸出などを行っており、近代的図書館のさきがけとして全国的に注目されています。

大正2（1913）年、羽田八幡宮文庫の旧蔵書を基に豊橋市立図書館が開館し、現在まで図書館に受け継がれています。

羽田八幡宮文庫旧蔵資料には、有名な『群書類従』『解体新書』など歴史書から洋学書まで幅広い分野の書籍のほか、近年の調査で確認された織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の書翰や後奈良天皇の宸翰など歴史的にも貴重な資料があります。

▶豊橋市図書館ホームページ

<http://www.library.toyohashi.aichi.jp>

ホームページ内「とよはしアーカイブ」では、羽田八幡宮文庫デジタル版を公開しています。



関係課：図書館

葦毛湿原（国指定天然記念物）



生物多様性 ホットスポット

湿原内では2月下旬から12月上旬まで、
様々な花が順番に咲き続けます。
特に、春と秋には多くの花が咲きます。

葦毛湿原は国内最大規模の湧水湿地で、様々な植物群が混在して生育するという特殊性もあります。これらの理由から、令和3年10月11日に国指定天然記念物となりました。

市内東部にそびえる弓張山地のなかに位置する葦毛湿原は、標高60～70mの山麓の緩やかな斜面にあります。湿原内には、東海丘陵要素植物（ミカワバイケイソウ、シラタマホシクサ、トウカイコモウセンゴケ等）や、南方の暖地系植物（ミミカキグサ、ヒメミミカキグサ等）、北方の寒地系植物（イワショウブ、ミカヅキグサ、ミズギク等）などが混在しています。2013年から行う大規模な植生回復作業は、保全生態学と考古学の発掘調査を融合させた先進的な方法です。

▶緑のスポット／葦毛湿原

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/3956.htm>



瓜郷遺跡（国指定史跡）



水田耕作を営んだ 弥生時代の大集落

弥生時代から古墳時代前期の大集落跡で
出土品から当時の生活がよくわかります

瓜郷遺跡は戦後の発掘調査により、登呂遺跡(静岡県)と共に弥生時代の水田耕作を証明した集落遺跡です。竪穴建物跡や貝塚が確認され、大量の土器、木製農耕具、炭化米などが出土しました。

発掘調査は大学と地元の研究者からなる調査会によって行われ、豊橋市はその活動を財政的に支えました。稲作とあわせ、縄文時代以来の狩猟や漁撈も行われた当時の生活実態が明らかとなったことにより、昭和28年11月14日に国史跡に指定されました。

現在、遺跡の一部は公園として整備され、竪穴建物が復元されています。

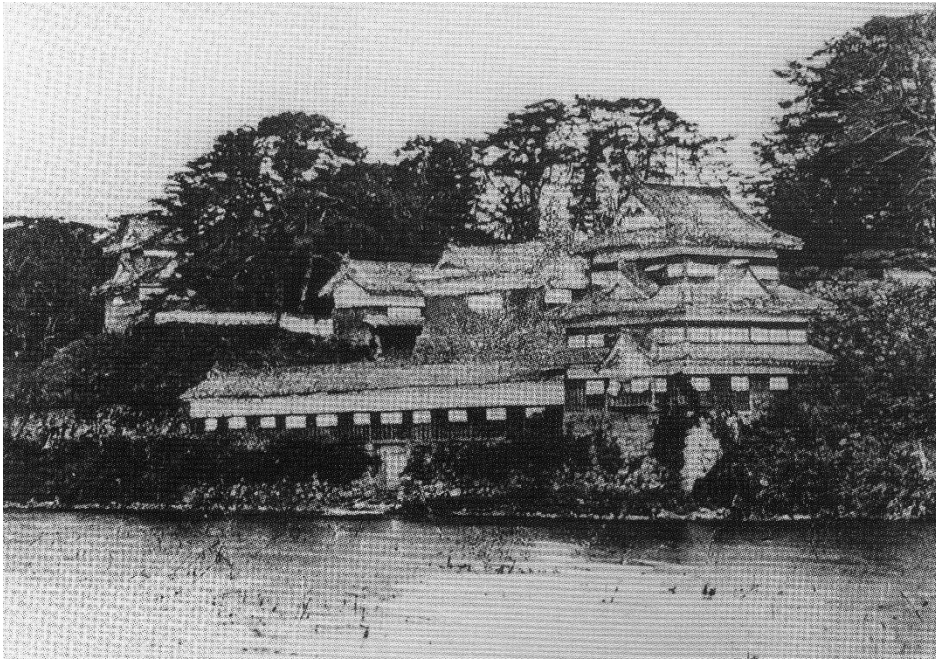
▶ 瓜郷遺跡について

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=557



関係課：美術博物館（文化財センター）

吉田城址



東海の名城

全国屈指の石垣と城を囲う長大な土塁
築城工事を分担した大名や家臣が記した
といわれる石垣刻印

吉田城は、15世紀末頃に牧野古白が築いた今橋城を前身とし、その後の城主たちにより改修が何度も行われました。

著名な城主として、徳川家康の重臣である酒井忠次や、後に姫路城を築いた池田照（輝）政がいます。

城址に残存する遺構は数多く、安土桃山時代の遺構として全国最大級の規模を誇る鉄櫓下の石垣や、城郭を巡る長大な土塁は、他で見ることのできない大変貴重なものです。その価値を認められ、平成29年には「続日本100名城」に選定されました。

▶吉田城について

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=707



豊橋の近代化遺産



軍隊とともに 歩んだ近代豊橋

軍都豊橋の中心・陸軍第十五師団
空襲を免れた豊橋市公会堂
全国に誇る上水道整備
市電や渥美線は軍隊のたまもの

豊橋はかつて陸軍の歩兵第十八聯隊や第十五師団司令部が設置されたため、軍都としてその名が知られました。市内には、旧愛知大学本館(旧第十五師団司令部)や愛知大学公館(旧第十五師団長官舎)など、その名残を各所で見るすることができます。

豊橋市公会堂は、ロマネスク様式を基調とした建物として昭和6年に完成しました。その後、昭和20年6月の豊橋空襲を免れるなど、豊橋の近代を代表する歴史的な建築物です。同じころ市の発展に伴い整備された上水道施設も全国に誇るものです。これらの建造物は豊橋の近代化をものがたる遺産として、それぞれが文化財に指定・登録されています。

また、現在も運行されている市内(路面)電車や渥美線は、軍都として栄えた賜物と考えることもできます。

関係課：美術博物館（文化財センター）

嵩山蛇穴（国指定史跡）



縄文時代の 洞窟遺跡

鍾乳洞に残る1万年前の縄文遺跡

嵩山蛇穴(すせじゃあな)は、洞窟遺跡として縄文時代の人たちが生活した痕跡を今に伝えています。この洞窟は石灰岩が浸食されてできた全長70m程の鍾乳洞で、嵩山自然歩道沿いの山の斜面にあります。

戦前に行われた発掘調査では、洞窟の入口付近から、炉の跡や縄文時代でも古い時期である1万年ほど前の土器などが見つかっており、市内で最も古い遺跡のひとつです。

嵩山蛇穴は、東海地方でも貴重な縄文時代の洞窟遺跡であることから、昭和32年に国史跡に指定されました。

▶ 嵩山蛇穴遺跡について

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=513



関係課：美術博物館（文化財センター）

豊橋の戦争遺跡群



歩兵第十八聯隊正門（現在の豊橋公園正門）

「軍都」豊橋を ものがたる遺構

激動の近代を生き抜いた先人たちの軌跡を
たどる

近代の豊橋は、吉田城址(現豊橋公園)に陸軍の歩兵第十八聯隊が明治18年(1885)に、第十五師団司令部が同41年(1908)に現在の愛知大学に設置されたことにより、軍都として発展しました。現在でも、それらに係る遺構が数多く残っています。

近代の日本は、戦いに明け暮れた暗い時代とイメージされがちですが、市内には、兵士たちの日常生活をうかがうことのできる遺跡も多く残ります。

激動の時代を生き抜いた先人たちの姿に思いを馳せ、平和への思いを新たにしていければと思います。

▶郷土の戦争遺跡・資料

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=3315



東観音寺と二の午大祭



表浜の古刹 本尊は家畜を守る 馬頭観音

かつては表浜海岸にあり、津波で移転
多宝塔や仏像など多くの文化財を所有
本尊馬頭観音は、牛馬の守護する仏
旧暦2月に「二の午大祭」を開催

東観音寺は、東三河を代表する古刹として天平4年(732)に行基が開いたと伝えられます。

江戸時代中期の宝永4年(1707)に地震による津波の災害を受けて現在地に移転しました。江戸時代の建物が多く残るほか、現在でも数多くの文化財を持ち、境内の多宝塔は戦国時代に建てられたもので国の重要文化財に指定されています。本尊である馬頭観音は、頭に馬頭をいただく憤怒相の仏像で、毎年旧暦2月に家畜の息災を祈って行われる二の午大祭は多くの参詣者でにぎわいます。

国史跡 馬越長火塚古墳群と石巻の古墳



古代史の宝庫 県内最多の 古墳密集地帯

東海を代表する古墳群「史跡馬越長火塚古墳群」

さまざまな古墳を訪ね、古代史を体感
穂の国の実像を探り、知的好奇心を満たす

国指定史跡 馬越長火塚古墳群は、前方後円墳の長火塚古墳を中心とする3基の古墳からなり、東海地方を代表する歴代の有力者たちの古墳です。

長火塚古墳群のある豊橋市北部の石巻地区には、4世紀の前方後円墳や6～7世紀の古墳群など多彩な古墳があり、現地はさながら体感型のフィールドミュージアムです。

豊橋市はこうした豊かな歴史遺産を保存し、活かすため、さまざまな取り組みを進めています。

▶馬越長火塚古墳について

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=592



関係課：美術博物館（文化財センター）

普門寺旧境内



東海屈指の山寺

三遠国境の山寺

普門寺は奈良時代の創建と伝わる古刹で、かつての三河国と遠江国の国境にあります。重要文化財の仏像をはじめ、多くの貴重な文化財が残されています。

現在の普門寺の裏手にある船形山には、平安時代から江戸時代にかけて営まれた「山寺」の遺構が多数残されています。その範囲は実に33ヘクタールと广大で、東海地方を代表する山寺跡です。

▶ 普門寺旧境内について

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=628



豊橋ハリストス正教会聖使徒福音者 馬太聖堂（国指定重要文化財）



白亜の鐘楼
美しい大正建築

豊橋を代表する近代建築
豊橋公園付近の歴史的な景観
帝政ロシア時代に渡来した多くの美術
工芸品

豊橋ハリストス正教会聖使徒福音者馬太聖堂(とよはしはりすとすせいきょうかいせいしとふくいんしゃまとふえいせいどう)は、豊橋公園の南側にあって高い鐘楼がひとときわ目を引きます。

大正2年(1913)に建築され、外壁が白く塗られたさまは、緑青色の銅板葺きされた屋根との対比がじつに美しく、国の重要文化財に指定されています。内部はさまざまなイコンや美術工芸品で飾られ、厳かな雰囲気です。

建築以来108年目にして、令和2年度から5か年計画で、大規模な保存修理を行っています。

豊橋祇園祭



夏の無事を願う 花火と頼朝行列

江戸時代から続く氏子らによる花火と笛踊り

花火で知られる豊橋祇園祭は、吉田神社の祭礼であり、その夏の無病息災を願います。

江戸時代には吉田城内天王社の祭礼として旧暦6月に行われ、滝沢馬琴などが花火の祭として紹介し、全国に知れ渡っていました。

現在は7月の第3金曜日から日曜日に開催されています。金曜日に手筒花火、土曜日に打上花火、日曜日に例祭と笛踊りの出る神輿渡御（頼朝行列）が行われます。

▶ 吉田神社ホームページ

<http://toyohashi-yoshida.com/gionmatsuri/>



豊橋神明社の鬼祭 (国指定重要無形民俗文化財)



その年の無事と 豊作を願う鬼祭

「からかい」など行事の多くは古式を伝える

豊橋神明社の鬼祭は、安久美神戸神明社の例祭として2月10日と11日に開催されます。

赤鬼と天狗のからかいを中心に神楽や田楽などの行事が氏子らによって行われ、古式の行事が多いため昭和55年(1980)に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

年の初めに五穀豊穰と無病息災を願う行事でありながら、現在は東三河に春を告げる祭りとして親しまれています。

▶安久美神戸神明社ホームページ
<https://onimatsuri.jimdofree.com/>



歴史の道百選・本坂道と嵩山宿



ゾウも歩いた！ 姫街道と 山間の宿場町

古代まで歴史がさかのぼる道
江戸時代には、ベトナム産のゾウが歩いた
文化庁「歴史の道百選」に選定

本坂道(ほんざかみち)は、「姫街道」と通称される東海道の脇街道で、豊川市の御油から浜名湖の北岸を通って磐田市の見附に至ります。江戸時代には清国商人が幕府に贈ったゾウが歩いたことで知られ、嵩山町付近から県境の本坂峠にかけては、当時の雰囲気をよく残しています。周辺には遺跡が多く、古代まで歴史がさかのぼる道「ひね(古い)街道」の言葉が名前の由来になったとも言われています。

▶本坂道三方原回路図

http://www.toyohashi-bihaku.jp/?page_id=756



豊橋市美術博物館



豊橋の歴史と 美術を知る 地域密着型の博物館

地域の歴史、美術、民俗など多様な
ジャンルの資料を紹介
創作活動を支える文化拠点
豊橋公園を眺めるお洒落なカフェ

歴史分野では「古代の遺跡」「吉田城」「東海道と吉田宿」「ええじゃないか」など豊橋の歴史を語る上で欠かせないテーマを、美術分野では中村正義や星野眞吾といった豊橋の誇る個性的な作家の画業を紹介しています。国内外の名品を集めた特別展のほか、随時テーマを変えるコレクション展も見どころのひとつ。

また、豊橋は多様な創作活動が盛んな土地柄ですが、各種グループの制作発表の場としても活用されています。

併設のカフェでは、季節ごとに彩りを変える豊橋公園を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

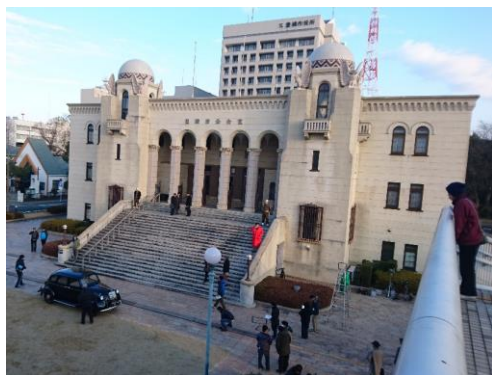
※改修工事のため、令和4年6月～令和5年9月まで
休館します。

▶豊橋市美術博物館ホームページ
<http://www.toyohashi-bihaku.jp/>



関係課：美術博物館

映画のまち・ロケのまち！豊橋。



映画・ドラマ 数々の有名作品 のロケ地に！

映画や人気ドラマの舞台・ロケ地として
多数の活用実績
令和2年度にはNHK連続テレビ小説
「エール」の舞台地に！

豊橋市は、ロケの誘致・支援、ロケ地としてのプロモーションや映画祭の開催による映画文化の醸成、次世代の映像製作者の育成など、映画やドラマをはじめとした映像作品の力で人とまちを元気にするシティプロモーションに取り組んでいます。

▶映画のまち・ロケのまち豊橋ホームページ
<https://www.city.toyohashi.lg.jp/31356.htm>



▶連続テレビ小説「エール」のまち！豊橋ホームページ
<https://www.city.toyohashi.lg.jp/eejanaika1484/ale/>



豊橋わかば議会



昨年度提案事業に参加

若者による まちづくり！

ワークショップなどを通して、
豊橋の未来を創るための政策を市に提案
15歳から25歳までの高校生、大学生、
社会人が入り混じって議論を深め合う！

豊橋市の将来を担う若者が、自分たちが住みやすくなるまちの実現に向けて、ワークショップや議論を通して、「夢」や「想い」を政策として提案し、事業化を目指します。

令和3年度は全4グループ20名から政策提案をしました。その内容は、子宮頸がん検診の若者の受診率向上のための事業、日本人児童と外国人児童を対象とした国際交流イベント、若者の地元企業への就職支援、まちなかの活性化を促す事業などさまざまな提案がありました。

▶ 豊橋わかば議会ホームページ

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/41836.htm>



関係課：市民協働推進課

穂の国・豊橋ハーフマラソン

穂の国 豊橋ハーフマラソン



春の豊橋を彩る ハーフマラソン

豊橋の魅力が詰まったコースが楽しめる！
2018年より日本陸上競技連盟公認大会に！

穂の国・豊橋ハーフマラソンは、3月下旬の桜が咲く時期に開催される、春の豊橋を代表するマラソンイベントです。

市電との並走、桜並木、石巻山がそびえる田園風景など、移り変わる景色が楽しめるコースのほか、会場や給水所で豊橋特産品が味わえるなど豊橋の魅力が詰まっています。

また「日本一の応援」「日本一安心・安全」をコンセプトに、温かなおもてなしや手厚い救護体制に力を入れており、多くのランナーが安心して楽しめる大会を目指しています。

▶穂の国・豊橋ハーフマラソンホームページ
<http://honokuni-runner.com>

大学生・高校生の交流スペース 「ガクラボ」



自由な使い方ができる 大学生・高校生のための 交流スペース

「こんな機能があったら使いたくなる」という若者のアイデアを取り入れた空間がオープン！
Wi-Fiや充電設備、プロジェクターやホワイトボードなどが整っており、打合せやサークル、ゼミ活動などで自由に利用可能！

「ガクラボ」は、大学生・高校生が自由に使うことのできる交流スペースです。「どんな空間にしたいか」を学生たちがアイデアを出し合い、利用用途に応じた備品の選定や配置・デザインなど、整備する段階から学生の意見を聞き、魅力的な空間としてオープンしました。

定期的なイベントなどを開催するなど、さまざまな経験や体験・交流を通じて、学生の皆さんと豊橋のまちや人とのつながりを作っていきます。

▶大学生・高校生の交流スペース「ガクラボ」ホームページ
<https://www.city.toyohashi.lg.jp/41531.htm>

▶大学生・高校生の交流スペース「ガクラボ」インスタグラム
<https://www.instagram.com/gakulab/>



スタートアップを応援するまち



誰もがスタート アップしやすい 環境が充実

多様な業種の人材交流を促す「豊橋イノベーションガーデン」
スタートアップと市職員の協働による実証実験
とよはし創業プラットフォームにより、起業・
創業を目指す人を全面サポート！

豊橋市は、産学官金が連携し、地域内において起業から成長まで段階に応じた支援を行っているほか、多様な人材の交流や、行政との協働による実証実験の場の確保など、スタートアップが生まれやすいまちづくりに取り組んでいます。

【スタートアップを応援する取組】

◆スタートアップ支援事業

- ・本市農業者や農業関連企業とスタートアップが協働で行う実証開発の支援
- ・スタートアップ起業家と、そのチャレンジを応援する地域事業者等からなるコミュニティをつくり、両者の共創を促進
- ・本市を実証フィールドとした地域内外の多様な分野の研究者や企業が参画する事業化プロジェクトの組成
- ・新規事業の創出を目指すプログラムへの参加費の補助

◆豊橋イノベーションガーデン

起業経験のあるメンターに相談できるコワーキングスペース「Startup Garage」、デジタル工作機械を活用したものづくりに挑戦できる「メイカーズ・ラボとよはし」、食品に関する新商品開発が可能な「アグリフード・ラボ」を合せた多様な人材の交流・連携の場

◆Urban Innovation TOYOHASHI (アーバンイノベーション豊橋)

スタートアップと市の職員が協働して実証実験を行うことで、地域課題の解決や新たなビジネスの創出を目指すプロジェクト

◆とよはし創業プラットフォーム

創業希望者や、創業間もない方を商工会議所、金融機関、産業支援機関が一体となってサポートする取り組み

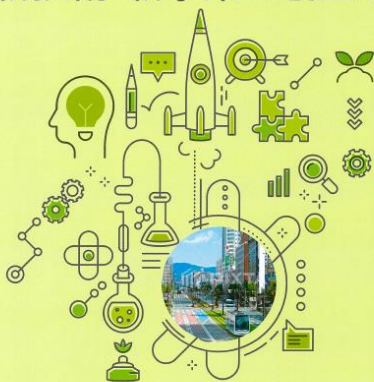
▶イノベーションガーデンホームページ

<https://innovation-garden.com/>



新たなビジネスモデルを生み出すまち

日本の真ん中から 新技術・新事業の創出を



新技術・新事業の創出を目的とした大学等との共同開発や、
企業自らが行う研究開発を幅広く支援いたします。

豊橋市イノベーション創出等支援事業

●研究開発事業形成のためのマッチング ●研究費の支援 ●研究開発・事業化コーディネート

株式会社サイエンス・クリエイト

〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町字西333番地の9 豊橋サイエンスコア
TEL:0532-44-1121 FAX:0532-44-1122 URL: http://www.bcc.co.jp E-mail: sangaku@bcc.co.jp



イノベーションで
次代の産業政策を
生み出します！

多様性に富んだ地域産業の強みと
つながりが活かせる！
地元の大学や企業と連携した研究
開発が活発

新技術・新製品の研究開発や販路開拓などの意欲的な取り組みを継続的に後押しするとともに、産学官金が連携して新たなビジネスモデルの創出につながる新規事業立ち上げを支援しています。

【新たなビジネスモデルを生み出す取組】

- ◆地元の大学や企業と連携して研究開発に取り組んでおり、その成果から新たなビジネスモデルを生み出す取り組みを支援
- ◆オープンデータや衛星データの活用による新たなビジネス創出
- ◆海外の小売店やECサイトを活用した海外販路開拓支援

日本有数の自動車港湾 三河港

明海地区フォルクスワーゲングループジャパン社
専用岸壁と自動車専用船



ポートインフォメーションセンター
カモメリア



輸入自動車のまち 豊橋

29年連続輸入自動車台数・金額
ともに日本一！
日本で走行している輸入自動車
の2台に1台は豊橋から

豊橋市は、豊川市、蒲郡市、田原市とともに、重要港湾である三河港を形成しています。市内の神野地区、明海地区は三河港の中核地域として豊橋の産業を支えています。

三河港は、2021年の貿易額ランキングで全国12位、自動車産業を中心とした物流の拠点となっています。国内外の自動車メーカーが集結し、輸入自動車取扱台数・金額ともに29年連続日本一、輸出においても名古屋港に次いで第2位です。豊橋市には、フォルクスワーゲングループジャパン（株）の本社があるほか、メルセデス・ベンツ日本（株）はじめ日本に輸入されているほとんどのインポーターの輸入拠点があります。

ポートインフォメーションセンターカモメリアは、三河湾を一望できる高さ30mの展望室を備えた体験型の展示施設です。館内の展示には、緊急脱出用の救命ポートといった他では見る事の出来ない展示物もあります。

▶三河港振興会ホームページ
<https://www.port-mikawa.jp/>



農業のまち!!



豊橋の農林水産業

交通会館マルシェ



愛知豊橋どうまいフェア@首都圏・豊橋の小売店

試食販売@マレーシア

農業王国 とよはし

農業産出額は全国13位! ※1
首都圏で売れる豊橋の農産物!
海外でも売れる豊橋の農産物!

豊橋市は、豊川用水の豊かな水と温暖な気候に恵まれ、農業が盛んに行われており、農業産出額は全国13位を誇る農業王国です。トマトやミニトマト、キャベツなどは主力品目であり、大葉、次郎柿、ラディッシュ、エディブルフラワーは生産量日本一です。

豊橋市では、豊橋産農産物のブランド強化に向けて首都圏や地元豊橋を中心にプロモーション活動を実施しています。また、豊橋産農産物輸出の取り組みでは世界の人々に知っていただけるよう、マレーシアやタイ、シンガポール、香港の店頭でも豊橋産農産物の試食販売などを行っています。海外マーケットでは次郎柿やミニトマト、うずらいも（ブランドさつまいも）などが人気です。

また、市民の方に豊橋の農林水産業の理解を深めていただけるよう、プロバケットボールクラブ三遠ネオフェニックスとコラボした「豊橋の農林水産業※2」を発行しています。

※1 令和元年市町村別農業産出額推計より

※2 小学5年生の副読本

▶農業企画課

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/2891.htm>

▶農業支援課

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/2898.htm>



関係課：農業企画課

農業支援課

地域ブランド「豊橋うなぎ」



全国の皆さまに
「安全・安心」を
お届けします！

平成15年に全国に先駆けトレーサビリティ
(生産履歴情報開示)を実施
平成19年に無投薬養殖を開始
平成24年に地域団体商標登録に認定

豊橋市のうなぎ養殖は明治29年に愛知県で初めて行われ、県内第2位の生産を誇っています。

豊橋養鰻漁業協同組合では、全国初のトレーサビリティ制度の導入や無投薬養殖の徹底など、食の「安全・安心」を第一に考えた生産にこだわり続けています。

平成24年12月には「豊橋うなぎ」が地域団体商標登録に認定され、他産地との差別化を図ることにより更なる消費拡大を推進しています。

▶ 豊橋養鰻漁業協同組合ホームページ
<http://www.toyohashiyoman.jp/>



豊橋の「うずら」



「うずらプリン」



「おつつみフィナンシェ」



「うずらたま5くん」

うずら卵全国 シェアNo.1！

大正10年 うずらの飼育開始
昭和24年 うずら飼育拡大が本格化
昭和40年 全国唯一のうずら専門農協設立

うずらの飼育は大正10年頃に豊橋市を中心に始まり、戦後に豊橋市の農家さんが東京のペットショップからうずら譲り受け、繁殖、飼育を再開したことで一大産地に成長しました。今でも、愛知県東三河が全国シェア1位を占めており、そのうちのほとんどのうずらが市内で飼育されています。

うずら卵は生食用として販売される他、加工され水煮やフライ等に利用されます。また、高品質なうずら卵を活用した加工品が多数製造・販売されており、さらなる特産品の誕生が期待されています。

豊橋産の農畜産物が豊富な学校給食

とうがん

トマト
ミニトマト

米 (あいちのかおり)

なす

大葉

柿 (次郎柿)

キャベツ

とよはし産学校給食の日

学校給食アイデア料理コンテスト

令和4年1月採用献立
シンシン豆乳スープ
豊橋産のうずら卵等を使用

学校給食で 地産地消と食育を 推進

地元農産物の活用
食育の推進

学校給食は、子どもたちがおいしく、楽しく、安全・安心に食べられることはもちろん、豊橋産の農畜産物を豊富に使用することで、「食育の生きた教材」としても活かされています。

豊橋市では、学校給食に地元で生産された農畜産物を積極的に取り入れています。特に、とよはし産学校給食の日には、食材が旬の時期に合わせて「とよはし野菜たっぷりラタトゥイユ」など特徴のある献立を提供しています。

学校給食アイデア料理コンテストは、食育と地産地消活動の一環として、児童生徒とその家族が、食や地場農畜産物に対する理解を深めるために実施しています。書類審査・調理実技を行い、入賞作品のうち数点を次年度の給食で提供しています。

▶学校給食について

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/3223.htm>



関係課：保健給食課